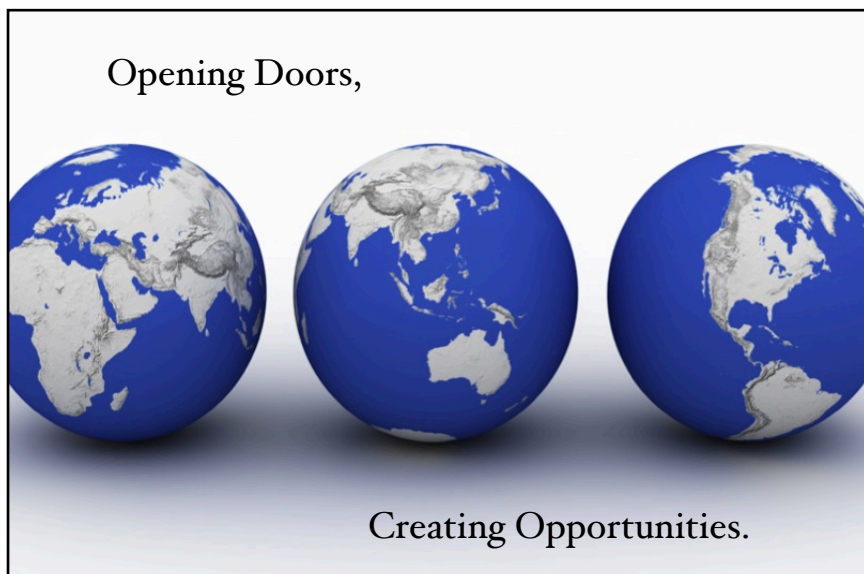


IELTS団体受験の案内

大学が受験料を1回分* 負担します。

(*受験料 1 回25,380円. 2015年度のみ.)



海外留学や海外インターンシップに応募しようと思いついて、IELTSやTOEFLを受験しようと思っても、毎回2万円以上する受験料は、悩みの種。

外部試験で現在の英語力を測ってみたいとしても、受験料が高すぎて気軽には受けられない。

そういう人たちに朗報！

IELTSって何？

IELTS (アイエルツ) は、TOEFLと並んで、全世界で認められており、英語力測定の国際基準として扱われている試験です。イギリス、オーストラリア、欧州、北米の大学で広く利用されています。

Harvard, Yale,
UC Berkeley, Oxford,
Cambridge, Australian
National University,
National University of
Singapore など 英語圏の
一流大学が認めています。



IELTS団体受験の5つのメリット

- ・ 留学を目指している諸君は、IELTS受験料が1回無料に。
- ・ 留学するときに英語力の証明書として使えます。(有効期限は2年)
- ・ 国家公務員試験の加点要件になりました。(通常有効期限2年のところ、本用途については有効期限5年。)



- ・ 試験対策ウェブサイトへの30時間分のアクセス権が与えられます。(一般利用者は10時間)
- ・ 団体受験者専用のIELTS対策ワークショップに参加できます。

IELTS 団体受験募集要項

応募資格：東大教養学部4月入学の1年生。

募集期間：2015年6月3日（水）午前10時から
2015年6月10日（水）午後5時まで

募集人数：264名

選考方法：抽選。（抽選結果は6月17日にUTask上で発表。）

応募方法：<http://www.cgcs.c.u-tokyo.ac.jp/ielts/> の申し込み
サイトから。

応募条件：以下の条件すべてに同意すること。

- (1) IELTSを2015年9月から12月までの間の大学指定受験日に専用会場で受験。（昨年度は、2回受験を義務づけていたが、本年は1回のみ。）大学指定受験日は、下記の通り。
9月12日、9月19日、10月10日、10月31日、11月7日、12月5日
- (2) IELTS受験料（25,380円）は大学が負担する。
- (3) 受験には、身分証明書としてパスポートが必須である。パスポートは申し込みの際に使用し、試験日当日に有効なものであること。パスポート未保持の者は、自費で申請すること。
- (4) 「アカデミック」モジュールを選択すること。
- (5) 試験日決定後、2回以上受験日を変更する場合の変更手数料（6,300円）は学生が負担する。但し、試験日5週間前の金曜午後5時以降の変更は不可。
- (6) 受験会場への交通費は学生が負担する。
- (7) 追加成績証明書が必要な場合は、それにかかる手数料（一通1,100円）は学生が負担する。
- (8) 受験結果がグローバル・コミュニケーション研究センターに通知されることに同意し、また同センターでの教育開発、語学習熟に関する分析や研究に使用される可能性があることにも同意する。
- (9) 団体受験者に登録されたにも関わらず、未受験だった者については、受験料返金を求める場合もある。
- (10) 当選した学生は、必ず当選者用説明会に参加すること。

1年生一般募集用 IELTS団体受験説明会

5月28日（木）
12:20-12:50 @1313

6月4日（木）
12:20-12:50 @1313

6月9日（火）
12:20-12:50 @1108

☆☆☆

1年生TLP生
2年生団体受験者の
説明会は別途開催。
詳しくはUTaskで！

IELTSの特徴は？

4技能(Listening, Speaking, Reading, Writing)をバランスよく測る外部試験。

TOEFLとの違いは？

スピーキングは、(TOEFLの様に)機械に吹き込むのではなく、試験官と直接話す。ほかの3技能は筆記試験を行います。

さらに詳しい情報は：

<http://www.eiken.or.jp/ielts/>
<http://www.ielts.org>

問い合わせ先：教養学部附属グローバル・コミュニケーション研究センター
メールアドレス ielts@cgcs.c.u-tokyo.ac.jp